経営理念・経営計画

経営理念

「地域社会の繁栄に奉仕する」

豊かな地域社会の創造と地元産業の発展に貢献することを当行の基本的な使命とし、地元京都における最大のリテールバンクとして、地域社会の皆さまに真にお役に立てるよう全力を尽くします。

経営計画

第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」

平成26年4月より、第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」を推進しております。

本計画では、「5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿」に向けて、顧客基盤、収益力、財務力、企業価値を高めていく**いい銀行づくり**を行う期間と位置付けております。

〈5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿〉

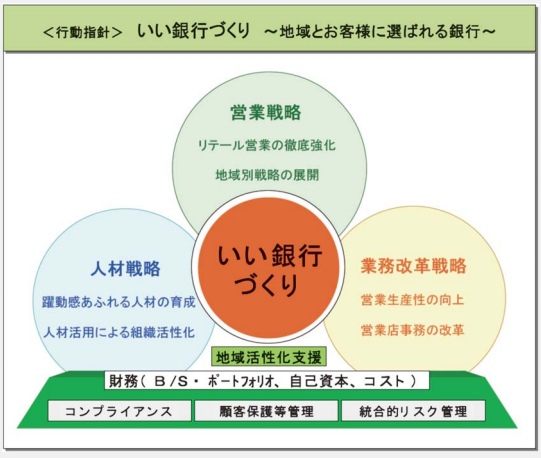
“地元京都”で絶対的な経営基盤を構築し、
近畿2府3県において圧倒的な存在となる。
～京都府内預貸金シェア30%の早期達成～
～預金量10兆円銀行への挑戦～

〈経営ビジョン〉

「広域型地方銀行・第2ステージ」
～点から線、線から面、面を深掘りし、「地域のメインバンク」へ～

第1ステージ … 営業拠点・営業戦力の拡充・配置
第2ステージ … 磐石な顧客基盤の確立による収益力強靭化と持続的成長

第5次中期経営計画の骨子（平成26年度～28年度）



計画名称 ＜ ビジョン75 いい銀行づくり ＞

Value …付加価値を高め、お客様に選ばれる銀行になる
Volume …顧客基盤の拡充（先数・残高）を通じ量的拡大をはかる
Victory …絶対的・圧倒的な存在となる

創立75周年（平成28年度）に
預金+譲渡性預金残高7兆5千億円、リテール預貸和7兆5千億円の達成。
そして近い将来、預金+譲渡性預金残高8兆円、更には10兆円の銀行を目指す。

計数目標（中計最終年度）

①預金+譲渡性預金残高	7兆5,000億円
②リテール預貸和	7兆5,000億円
（個人預金4兆5,000億円+リテール貸出金3兆円）	
③当期純利益	175億円